【アドベンチャー教育 事前調査表】　※利用2週間前までに郵送・FAX・メールにてご提出ください。

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| **学校名** |  | | 学年 |  | |
| クラス数 |  | |
| **学年の児童・生徒数** | **人** | **※中学校のみ記入**  **いくつの小学校から構成されているか** | | | **校** |
| **全グループ数** | **グループ** |

**≪各クラス　ご記入ください≫**　　　　　担当クラス ：　　　　　　　　　　　　　　記入者 ：

|  |  |
| --- | --- |
| **グループの人数編成（男女比）・グループの分け方について**  例）Aグループ15名（男7・女８）Bグループ16名（男8・女８）〇生活班を2班まとめた。 | |
|  | |
| **目的**（アドベンチャー教育を通して児童・生徒になってもらいたい姿、アドベンチャー教育に向けた目標など） | |
|  | |
| **クラス・グループの様子や課題**  例)・アドベンチャー教育に向けてグループを作成した。グループが作られたばかりで、コミュニケーションをうまくとることができない。  ・男女の仲が良い反面、小学校からの人間関係が固定化している。多くの生徒が主体性にかけ、他人任せであり、コミュニケーションに課題がある。 | |
|  | |
| **配慮の必要な参加者**※グループ・イニシャル・特徴をご記入ください。 | |
| 例)Ａグループ | Y.W・弱視・自閉症スペクトラム・右ひじ骨折中（7/8受傷・体育は見学中）  T.G・自己主張が強く、周囲のことを考えられない・多動傾向 |
|  |  |
|  |  |
|  |  |

※服装や持ち物について

・ケガや虫刺され防止のため長ズボンが望ましいです。気温が高い場合は熱中症のリスクもあるため、半ズボンもご用意ください。

　　・帽子、飲み物、レインウェア（上下セパレートのもの）、うわばき　4月下旬～10月は虫が多くなります。必要に応じて虫よけや抗炎症作用のあるムヒなどをお持ちください。

また、日中は気温が高くなり熱中症の危険性もあります。熱中症対策もしてください。

※教職員のみなさんの関わり方

　　・アドベンチャー教育における活動の主体は受講する児童・生徒のみなさんです。冒険的な活動の中でどのように取り組んでいくか、その過程を重要視しています。教職員の方は活動中の助言は避け、活動を見守っていただき、受講生自身が気づき、学びを得られるようにご協力お願いします。

|  |  |
| --- | --- |
| ※げんき  プラザ  職員  記入欄 | ・バス（　　　　　台 ）・到着時間（　　　　　　　　　）・　開講式（場所：　　　　　　　　時間：　　　　　　　　　　　）・　午後開始（時間：　　　　　　　　　　） |
| ・昼食　≪場所：　晴　　　　　　　　雨　　　　　　　　時間：　　　　　　　　　（誘導　 有 ・ 無 ）（時間前後　 可 ・ 不可 ）≫ |
| ・閉講式（場所：　　　　　　　　時間：　　　　　　　　　　）　・ビーイング（有 ・ 無） ・記念写真（有 ・ 無）（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| ・実施場所≪　神川　・　出前（　　　　　　　　　　　　　　　　　　）≫　　水筒の補充（　 可 ・ 不可 ） |

**【コロナ禍での活動判断表】**※利用2週間前までに郵送・FAX・メールにてご提出ください。

神川げんきプラザでは、アドベンチャー教育の主な感染症対策として**＜マスクの着用＞　＜窓の解放と換気扇を利用した室内の常時換気＞　＜活動中の手消毒＞　＜過度な密着を長時間する活動の回避＞**に取り組んでいます。詳しくは、別紙【アドベンチャー教育プラグラム感染症予防について】をご確認ください。

上記の対策を基本とし、みなさんが学校で実施している感染症対策や取り組みをお聞きし、活動の許容範囲を相談し決定させていただきます。よりよいアドベンチャー教育を児童・生徒や教職員のみなさんへ提供していくためにご協力をお願いいたします。

※活動への制限が多くなると実施可能な活動が少なくなり、アドベンチャー教育が持つ本来の効果が低くなることが予想されます。予めご了承ください。

※活動中の手消毒実施のために、各グループに消毒ができるものをご用意ください。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| カテゴリー | 項目（該当箇所に〇をつけてください） | |
| 接触 | ・素手で手を繋ぐ | **可** |
| **不可** |
| →　不可の場合  ・軍手など手袋を着用し、手を繋ぐ | **可** |
| **不可** |
| ・肩を組む | **可** |
| **不可** |
| ・体（背中や腰など）に触れる | **可** |
| **不可** |
| ・人と人の間で確保する距離 | **あり** |
| **なし** |
| 道具の共有  その他 | ・道具を共有して使う | **可** |
| **不可** |
| ・水筒の補充は、水道から可能か　　※施設内の水道は全て上水です。  ※身体的・精神的に負荷のかかる活動もあり、想定する以上に水分が必要な場合があります。水道から水分を補給できない場合は、多めに水分をご用意いただくか、施設内の自動販売機を利用してください。 | **可** |
| **不可** |
| その他 | ※学校で実施している感染症対策（体育や休み時間など）や感染症対策の要望を必要に応じてご記入ください。 | |

＜当日のアドベンチャー教育実施に向けて＞

ファシリテーター（スタッフ）がグループの目的に沿って、発達段階を確認しながら、アクティビティを選択していきます。  
どのグループも同じ活動をするわけではありません。今回引率する指導者のみなさんに事前調査表・活動判断表とともに必ず情報共有をしてください。  
当日実施内容やアクティビティで気になることがあれば、ファシリテーターに確認をしてください。